

学習の手引き

1年生

教科	観点の内容	
音楽	知識 技能	<p>観点の内容</p> <p>曲想と音楽の構造などとの関わりおよび音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定）</p> <p>各テスト（小テスト、定期考査、実技テスト） ワークシートの設問に対する解答 など</p>
	思考力 判断力 表現力	<p>観点の内容</p> <p>音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができている。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定）</p> <p>各テスト（小テスト、定期考査） ワークシートの設問に対する解答 話し合いの内容 など</p>
	主体的に学 習に取り組 む態度	<p>観点の内容</p> <p>主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていこうとしている。</p>
		<p>おもな評価の項目（予定）</p> <p>振り返りによる自己評価や相互評価 ワークシートの設問に対する解答 話し合いの内容 授業への取り組み など</p>
<p>学習の進め方のヒント</p> <p>①自分の学習を見通したり、学習のふり返りをしたり、音楽文化や歌唱、楽器演奏に親しむことができるよう、音楽活動を楽しむ視点をもちましょう。</p> <p>②鑑賞における、楽器や、曲の構成、作曲者が曲に込めた思いなどは、教科書やワークシートを活用し、反復学習をし、定着させることが大切です。</p> <p>③授業では、感染症対策を講じながら楽器を演奏したり、歌を歌ったりします。家庭での練習が難しい場合、楽譜を見て気をつける部分を確認したり、難しい部分にマークをつけたりしておく、楽譜から情報を読み取る力が向上します。できることから始めてみましょう。</p> <p>④授業では、ペアワークやグループワークも行います。自分から相手に意見を伝えたり、相手の意見に共感するようにしましょう。活発な意見交換は、自分にはない意見を知ることができたり、自分の思考を深めたりすることに繋がります。</p>		